

はちおうじし 男女共同参画センターだより

2017年3月 VOL.37

特集 第26回

女と男のいきいきフォーラム八王子開催報告

女性も男性も個性と能力を発揮し、人がひととして尊重され、いきいきと暮らせる男女共同参画社会の実現に向けて、八王子市男女共同参画センターでは、講座や講演会などを開催し、情報を発信しています。今年2月25日に、1年で最大のイベントである『第26回女と男のいきいきフォーラム八王子』を、「あなたらしさをもって生きる」をメインテーマに市民実行委員の皆様とともに開催しました。

今号は、フォーラムの講演会や分科会・団体企画の様子をご報告します。

講演会

「自分らしい幸せに向かってチャレンジ」 ～広い視野でワーク・ライフ・バランスを考える～



講師の大崎さんは、国連開発計画(UNDP)でジェンダーと女性のエンパワーメントを担当し、ご自身も子育てをしながら仕事をされた経験をもとにお話いただきました。国連開発計画(UNDP)で働いた経験を踏まえ、開発途上国の女の子に与えられる「ケア労働」という役割、世界の女性管理職の比率、そして「働くこと」(ワーク)の定義や考え方の変化についてなど、大崎さんならではのグローバルな視点でお話を聞くことができました。

自分が幸せに生きるためには「主体的に物事を自分で考え、自分で決めていくことが必要」と語られ、「生きること、働くこと」などについて改めて考えさせられる講演会となりました。

講師 大崎 麻子さん (関西学院大学総合政策部客員教授)

《参加者の声》

- ・ 色々な理由で女の子が学校に行けなくなってしまうという事を知ってはいたが、改めて学校に行き勉強できることは当たり前ではないと感じた。母親達が6ヶ月間知識を蓄え実際に行動するようになったという話を聞いて、教育は命にかかわる事だし、それによって世界が広がること、知るだけでなく行動することで経済力を持つということの大切さを知った。
- ・ 子育てしながら働き、ワーク・ライフ・バランスに非常に悩んでいたタイミングだったので、「人生という人生軸で考える」という考えにとっても心動かされました。
- ・ ワークの分類の考え方、日本の幸福を感じる場合の傾向、高齢になり属性のなくなった時に幸福をどこで感じることができるのかの考え方がとても参考になりました。

《分科会》

「女と男のコミュニケーション～『自分らしさを
知ること、気づくこと』がはじめの一步～」

講師 羽田 富貴子さん (マインドソリューション代表)

身近な人と自分との関わり方を見直し、どのように「コミュニケーション」を取ればよいのかを考える講座を開催しました。受講者同士のワークや「お絵かきセッション」を行いながら、自分の発言に対し、相手はどう思うかを学んでいきました。最初は固かった雰囲気も、後半は受講者同士打ち解け、コミュニケーションを楽しんでいたのが印象的でした。

《参加者の声》

- ・座学だけではなく、ワークショップでグループ内の人々と会話をしながら、コミュニケーションスキルを学んでいくことができるのは新鮮でした。
- ・自分の性格はほぼ決まっているものと思っていましたが、努力によってある程度は良くなると思えるようになりました。
- ・伝え方(I・We メッセージ)が勉強になりました。



「パパも一緒！親子で楽しもう
～『音楽』と『絵本の朗読』～」

講師 市橋 邦彦さん (音楽プロデューサー)

パパの育児参画を目的に、「音楽を聴きながら親子で絵本の世界を楽しもう！」をコンセプトに実施しました。

最初に、講師自身が経験して感じた「親が担う子育ての大切さ」についてお話しいただきました。次にスクリーンに映る映像を見ながら、絵本の世界観にあった音楽と講師の朗読を聴きました。いつも読んでいた絵本とは違った印象に、子ども達は映像と朗読に引き込まれていました。

親子で歌う場面もあり、大人も子どもも一緒に大きな声で歌い、会場はとても楽しい雰囲気になりました。

《参加者の声》

- ・本の読み聞かせがすごく良かった。
- ・朗読は普段する側だったので、聴かせていただいて自分自身勉強になりました。子どもも、内容を終わってからもしっかり耳に残って覚えていて、とても楽しんでいました。



《団体企画》

「自分らしく生きるヒント！
人間関係で悩んでいるあなたへ」

企画 マザーリーフ

講師 酒井 かな子さん (社会福祉士)

社会の問題や自分を取り巻く問題を考え直し、現実の見方を変えるための講義とワークを行いました。講義では、「ナラティブアプローチ」を基本とする社会への考え方を説明し、ワークでは「言葉」から受けるイメージを受講者同士で話し合いました。



《参加者の声》

- ・ナラティブアプローチのワークが新鮮でした。外在化のワークでは、必ずしも自分だけの問題ではないと気がつけました。
- ・自分を見つめ直すことができました。物事を分析的に見ることが必要だと思いました。

「女性が知っておきたい
上手な働き方と社会保険とお金の話」

企画 多摩らいふサポート

講師 櫻井 三樹子さん (特定社会保険労務士)

太矢 香苗さん (ファイナンシャルプランナー)

平成 28 年 10 月に「労働法」の改正 (いわゆる 106 万円の壁) があり、これに伴い働く女性や家計にどのような影響が生じたのか、また働く上で知っておきたい制度 (休暇やマタハラ・パワハラの防止、雇用保険など) を中心にお話ししました。



《参加者の声》

- ・パートで働こうか考えている最中なので、「壁」の話を知って、働くためのポイントを具体的に得られてよかったです。
- ・子育て中で今後の働き方をどうしようか考えていました。社会のしくみに鈍くなっていたので、いろいろお話を聞いて大変参考になりました。

《団体企画》

「パパと作って飛ばそう！！ おもしろ飛行物体」

企画 レクボラ NO.1
講師 レクボラ NO.1 会員



毎年大好評のこの企画！今年もたくさんの親子にご参加いただきました。紙コプターやスティックバルーンをパパと一緒に一生懸命作りました。

はさみを上手に使用せず、苦勞していた子もいましたが、それも良い思い出...

制作後は、皆で楽しく飛ばして親子で一緒に思いっきり遊びました。



《参加者の声》

- ・いくつも工作でき、親子での協力作業もたくさんできて大満足でした！簡単な形でも飛び方がおもしろく、子どもも興味を持っていたようです。
- ・手作りの工作で自分で切り、組み立てて、遊ぶということが一連の時間の中でできたことが良かったです。

「八王子市制 100 年 女性がしあわせになる街を目指して」

企画 八王子手をつなぐ女性の会
講師 内藤 和美さん

(芝浦工業大学男女共同参画推進室特任教授)

前半は、内藤氏による女性の「ケア役割」についての講演を行いました。「ケア役割」には「家事労働（育児・介護など含む）」といった私的なものから、「看護、保育、カウンセラー」などの社会的なものを目指しており、これらは「女性が担っていることが多い」とのお話に、肯いている受講者が多くいました。

後半は、5つのテーマ（教育、貧困、働き方、DV、介護）についてグループで討論しました。



《参加者の声》

- ・ケア役割の女性偏在についてわかりやすく講演されて参考になりました。
- ・内藤先生の講演は「なるほど」と考えさせられることがあり、楽しかったです。グループでの話し合いが良かったです。

《展示》

“八王子市制 100 年 女性がしあわせになる街を目指して” 企画 八王子手をつなぐ女性の会



“八王子の女性史” 企画 八王子女性史サークル



《パネル展》

「男女共同参画センター登録団体(2団体)」「東京純心女子中学校生徒の作品」「職場における女性活躍を推進している企業の紹介」のパネルを5階ホールのホワイエにて展示しました。



女性のための相談



一人で悩まないで。困ったときは相談を。

専用電話 042-648-2234

- ・プライバシーは守ります。
- ・相談はいつでも無料です。
- ・託児もあります。
(満1歳～未就学児 予約制)

専門相談 *事前に電話でご予約ください。

夫婦・家族間の不和・もめ事の悩み、生き方や人間関係、交際相手との悩み、女性の人権に関わることや法的な相談に、専門の女性相談員が応じます。

★女性のための相談(専門相談員)

木曜日：午後1時～午後4時

★女性のためのカウンセリング

(心理カウンセラー)

水・土曜日：午前9時～正午

第2・3金曜日：午後4時～午後7時

第4月曜日：午後1時～午後4時

★女性のための弁護士相談(弁護士)

第4土曜日：午後2時～午後5時

(予約は毎月1日から)

電話相談

女性の抱えるさまざまな悩みや問題について、男女共同参画センターの相談員がお話を伺います。
(年末年始はお休み)

月～土曜日：午前9時～午後7時

日曜日、祝・休日：午前9時～午後5時



クリエイトホールまでは・・・

JR八王子駅から徒歩4分

京王八王子駅から徒歩4分

★駐車場はありませんので、車でお越しの方は八王子駅北口地下駐車場(有料)などをご利用ください。



百年の彩りを 次の100年の輝きへ

◆八王子市男女共同参画センター

〒192-0082

八王子市東町5-6クリエイトホール8階

電話 042-648-2230

相談専用電話 042-648-2234

ファックス 042-644-3910

メール b050900@city.hachioji.tokyo.jp

ホームページ

<http://www.city.hachioji.tokyo.jp/kurashi/shimin/003/index.html>

◆開館時間

月～土曜日 午前9時～午後7時

日曜日、祝・休日 午前9時～午後5時

◆休館日

年末年始(12月29日～1月3日)

原則毎月第1火曜日

DVホットライン八王子(民間団体による相談)

女性のための電話相談です。秘密厳守します。

電話相談：月曜日 午前9時～12時

お問合せ：042-626-8258

れんこんの会(女性のためのサポートグループ)

日時：第2土曜日 午後2時～4時

第4木曜日 午前10時～12時

お問合せ：080-5039-9374

いっぽの会(まず、一歩。女性同士の語り合いの会)

日時：第1・第3金曜日

午後1時30分～3時30分

お問合せ：090-6338-4391

090-7408-1372



編集・発行

八王子市男女共同参画センター

男女共同参画センターの情報を
携帯電話で読み込むことができます。